

弊社製品におけるアスベスト(石綿)の使用状況について

2019年10月
愛知株式会社

日頃は弊社製品をご愛顧いただきまことにありがとうございます。

弊社製品に関し、アスベスト(石綿)の使用状況を、改めて調査いたしました。最新の使用状況を以下にご報告申し上げます。

【製品への使用状況】

弊社が過去に販売していた製品のうち、一部の製品に「非飛散性アスベスト(白石綿)含有素材」を使用していましたことをご報告いたします。使用しておりました「非飛散性アスベスト(白石綿)含有素材」は、結合剤により繊維が固定されており、通常の使用環境であれば、空気中へ繊維が飛散する可能性は低いとされています。ただし、アスベスト含有材を剥がして折ったり切断した場合は、飛散することが考えられますので、決して行わないようお願いいたします。

なお、ここに記載している製品は、現在までに「非飛散性アスベスト(白石綿)含有素材」の使用が確認されたもので、新たに使用が判明する製品が出てくる可能性もございます。その場合は、確認次第このページに随時掲載させていただきます。

【該当製品】

	『研究施設用実験台』	『ドラフトチャンバー』
使用部位	天板	内装材
使用材料	スレート板	スレート板
生産期間	1978年～1998年	1978～1998年

【廃棄について】

当該製品につきましては、通常の産業廃棄物として廃棄が可能ですが、各自治体の指示がある場合は、その内容に従って廃棄してください。産業廃棄物処理業者に廃棄を委託する場合、及び解体工事請負業者に解体を委託する場合は、アスベストが含有されていること及びその部位をお伝えください。また、建築物の解体工事や改修工事とともに当該製品を廃棄される場合には、「非飛散性アスベスト廃棄物の取り扱いに関する技術方針(環境省)」に従って適正な処理をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

本件の内容についてのお問い合わせは以下までお願いいたします。

愛知株式会社 販売促進部

TEL : 052-937-5933